



イチゴの病害虫対策について

茨城県病害虫防除所の病害虫発生予報4月号 ([yr0704.pdf](#)) によるとイチゴの灰色かび病は平年並~やや多い、ハダニ類はやや多い~多い、アザミウマ類はやや多い発生と予想されています。

多発生すると防除が困難になりますので、早期発見に努め下記を参考に防除を徹底してください。

なお、上記以外の病害虫や、薬剤以外の防除対策については、営農ニュース第3191号 ([3191.pdf](#))、第3203号 ([3203.pdf](#)) を参考に願います。



図1 果実に発生した灰色かび病



図2 ハダニ類による被害葉



図3 花に寄生したアザミウマ類

表1 灰色かび病の主な防除薬剤一覧

(令和7年4月4日現在)

薬剤名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	ミツバチ※	分類
カンタスドライフロアブル	1,000~1,500倍	収穫前日まで/3回以内	○	7
サンヨール	500倍	収穫前日まで/6回以内	○	M01
セイビアーフロアブル20	1,000~1,500倍	収穫前日まで/3回以内	○	12
ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000~3,000倍	収穫前日まで/3回以内	1日	11
フルピカフロアブル	2,000~3,000倍	収穫前日まで/3回以内	1日	9
フルピカくん煙剤	くん煙室容積500㎡当り50g	収穫前日まで/3回以内	1日	9
ベルコートフロアブル	2,000倍	収穫前日まで/5回以内	○	M07

注1) 各表のミツバチ※は、ミツバチへの影響の目安を茨城県病害虫防除指針(令和7年版)及び農業メーカー資料より抜粋しました。○は薬液が乾けば影響なし、その他は影響日数を記載しましたが、天候、施設内の環境条件により日数が前後することがありますので、ご注意願います。

注2) 表1の分類欄にはFRAGコードを、表2、3にはIRACコードを記載しました。同一分類(コード)は作用点が同じなので、連用は避けてください。

表2 アザミウマ類の主な防除薬剤一覧

(令和7年4月4日現在)

薬剤名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	ミツバチ※	分類
グレーシア乳剤	2,000倍	収穫前日まで/2回以内	1日	30
ディアナSC	2,500~5,000倍	収穫前日まで/2回以内	3日	5
ファインセーブフロアブル	1,000~2,000倍	収穫前日まで/3回以内	1日	34
プレオフロアブル	1,000倍	収穫前日まで/4回以内	1日	UN
ベネビアOD	2,000倍	収穫前日まで/3回以内	1日	28
マッチ乳剤	1,000~2,000倍	収穫前日まで/4回以内	1日	15
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで/2回以内	1日	4A
モベントフロアブル	2,000倍	収穫前日まで/3回以内	1日	23

表3 ハダニ類の主な防除薬剤一覧

(令和7年4月4日現在)

薬剤名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	ミツバチ※	分類
カネマイトフロアブル	1,000~1,500倍	収穫前日まで/1回	○	20B
グレーシア乳剤	2,000倍	収穫前日まで/2回以内	1日	30
コテツフロアブル	2,000倍	収穫前日まで/2回以内	10日	13
コロマイト水和剤	2,000倍	収穫前日まで/2回以内	1日	6
スターマイトフロアブル	2,000倍	収穫前日まで/2回以内	1日	25A
マイトコーネフロアブル	1,000倍	収穫前日まで/2回以内	1日	20D
粘着くん液剤	100倍	収穫前日まで/ -	1日	-

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 NEWS は J A 全農いばらきホームページでもご覧になれます。